

当日持参(各校で印刷お願いします。)

第33回秋田県中学校秋季水泳競技大会
監督者会議資料

期 日 平成29年9月2日(土)
時 間 8:20~
場 所 秋田県立総合プール 2F会議室

次		第	
1	開 会		
2	挨拶	部 会 長	
		県 水 連 会 長	
3	競技上の注意	審 判 長	
4	会場使用上の注意・その他	県 専 門 委 員 長	
5	質 疑 応 答		
6	閉 会		

I 競技上の注意

- 1 本大会は、2017年(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に基づいて行う。
- 2 選手招集について
 - (1) 招集所を25mアリーナ内に設ける。
 - (2) 招集は競技開始20分前とする。
 - (3) 決勝の招集の最終点呼には、当該レースの補欠者(チーム)も出席確認すること。棄権者(チーム)が出た場合、補欠者(チーム)を順次入れる。
 - (4) 招集所からスタート台までは、係員の指示に従うこと。
 - (5) 競技の進行が20分以上繰り上げられる場合は事前に連絡する。
 - (6) ペットボトルなどの飲料水を招集所に持参する場合は、ペットボトルのラベルを剥がすこととする。
- 3 スタート(出発)について
 - (1) 背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足から入ること。バックストロークレッジを使い、スタートする。使用しない場合は、スタート前に競技役員に申し出ること。
 - (2) スタート台の姿勢について
自由形、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレーのスタートにおいて、審判長の長いホイッスルの後、スタート台に上がった競技者は出発合図員の「Take your mark(s)」の号令が発せられるまで、姿勢、足の位置、腕の状態などについて如何なる制限もない。ただし、「Take your mark(s)」の号令によって、競技者はスタート台前方に少なくとも一方の足を掛け、速やかにスタートの姿勢をとらなければならない。
- 4 潜水距離の制限
自由形、背泳ぎ、バタフライはスタート及び折り返し後、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。
- 5 折り返しの姿勢について
平泳ぎ、バタフライの折り返し時の姿勢における肩の水平度は、90度未満を保持しなければならない。バタフライにおけるスタート、折り返し後の水中でのサイドキックは認めるが、肩の水平度は90度未満を保たなければならない。

6 ゴールについて

- (1) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実に行うこと。ライトタッチは折り返し審判員がタッチをしたかどうかを確認し、着順の整合性（タイム優先）により手動計時を採用する。または、上がるときの計時をそのまま採用する場合がある。背泳ぎのゴールタッチの際、全身水没は失格となる。
- (2) ゴールタッチ後は、速やかに水から上がってもよい。ただし、リレー競技の際には、20秒以内に自レーンから必ず上がること。

7 決勝進出者について

- (1) 決勝進出者はすべて8名（チーム）とし、補欠を含めて速報板に掲示する。ただし、予選が8名に満たない場合は、タイム決勝とする。
- (2) 予選の結果、8位が同タイムの場合は、スイムオフは行わず、抽選で決勝進出者（チーム）を決定する。
- (3) 棄権者（チーム）が出た場合は、順次、第1、第2補欠を入れる。

8 結果発表について

予選・決勝の結果は電光表示板で発表し、速報板に掲示する。

9 リレーオーダーについて

リレーのオーダー用紙は、競技開始の1時間前に選手マスターに書かれている登録番号と氏名を明確に記入し、受付に提出すること。用紙は受付からもらうこと。

10 次の場合は途中時間を正式時間として認定する。

リレーの第1泳者

11 振鈴，コールについて

800m自由形は、400mでコール，750mで振鈴する。

12 身につけるものの制限

水着，キャップ，シャツ等に付いているマークに制限があるので，充分注意すること。FINAマーク付き水着を着用すること。招集所でチェックを行い，指導に従わない場合は失格とする。FINAマークがはがれている場合は，受付にある所定の用紙に記入し，招集に届け出ること。

13 プログラムの訂正

プログラムの訂正については，受付にある所定の用紙に記入の上，監督者会議終了後，受付に提出のこと。

14 棄権について

棄権の際は，受付にある棄権用紙に理由を書き込み，受付に提出のこと。

15 種目表彰について

- (1) 個人種目・リレー種目共に6位まで賞状を授与する。ただし，表彰は個人6位・リレー3位までを各決勝競技終了後行う。
- (2) 総合は男女別3位まで賞状を授与する。優勝校には優勝トロフィーを授与する。
- (3) 入賞者は，競技終了後に自分の控所に帰らず表彰控所に待機すること。
- (4) 服装は，学校指定（チーム所属）のジャージかチームポロ（T）シャツとする。
- (5) 入賞した選手は，係員の誘導により表彰台まで行進する。

16 その他

- (1) 応援は，25mプールサイドの各地区割り当て控え所で行っても良い。ただし，審判長の笛が鳴ったら，出発の合図が終わるまで応援を禁止する。
- (2) やむをえずテーピングをする場合は審判長の許可を得ること。
- (3) 着水は，プールサイドのバケツを使用すること。

II 会場使用上の注意

1 プール使用時間及び各時間

	9月1日(金)	9月2日(土)	9月3日(日)
開場時間		8:00	8:00
メインプール (25m)	16:00～18:45 中体連貸切	8:00～9:10 競技終了～17:00	8:00～9:10
公式スタート練習		8:40～9:00	8:40～9:00
UPプール(ダイビング)		8:00～競技終了	8:00～競技終了
受付		8:00～	8:00～正午まで
監督者会議		8:20～	
競技役員集合 競技役員打合せ		8:40 8:45	8:40 8:45

※開会式の時間帯は、アップできない。大会開催中、トレーニングルームの使用は一切禁止する。

※大会前日(9/1)16:00～18:45まで25mプールを開放するが、大会準備が終了してからとする。

2 会場の出入りについて

- (1)開場は、両日とも8:00とする。
- (2)1Fアリーナ内は、内履き、または裸足とする。土足は絶対にしないこと。ビニール袋を配布するので、外履きを袋に入れてから、ロッカーにしまうこと。
- (3)選手・応援者の入場は2日間とも2Fからとする。但し、開場後は1F入口も開放する。

3 プールアリーナについて

- (1)アリーナ内には、選手・役員以外は無断で入ることはできない。

4 テント、ブルーシートの設置について

- (1)プライベートテントの設置は禁止とする。
- (2)50mプール観覧席後方のスペースを開放する。1日目終了後のブルーシート等の撤去義務を設けない。但し、トラブルが発生した場合には、当事者間で協議し、プール管理者および大会運営者は一切の責任を負わないものとする。
- (3)2Fホールは、保護者のみシートを敷いての使用を許可する。ただし、許可箇所のみとする。
- (4)中体連大会であるため、会場内での携帯電話・スマートフォンなどの通信機器、ゲーム機器、音楽プレイヤーなどの使用を禁止する。

5 観客席について

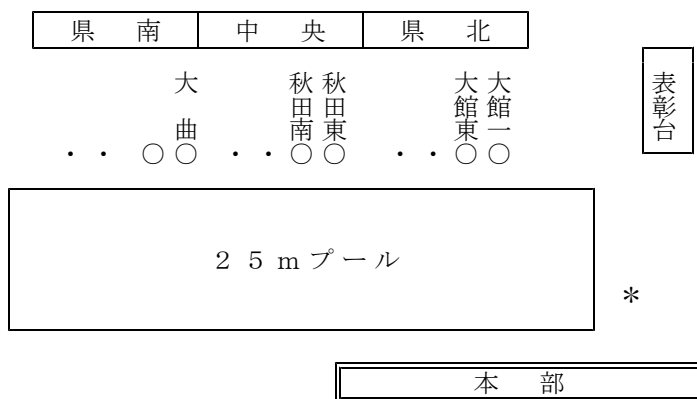
- (1)東側固定席後方のスペースを中央地区、西側固定席後方のスペースを県北地区、県南・由利本荘地区とする。
- (2)観客席での飲食・喫煙は禁止とする。飲食は、東・西後方スペース及び外で行うこと。また、喫煙は所定の喫煙場所において行うこと。
- (3)観客席にはゴミを残さないこと。(ゴミはすべて持ち返ること。)
- (4)各郡市の専門委員長を中心に競技終了後に清掃を行う。

(1日目：県北・県南・本荘由利 2日目：中央)

- 6 盗難防止について
 (1)貴重品は、各チーム・各人がしっかり保管すること。ロッカーに鍵をかけること。
 (2)所持品の紛失には一切責任を負えないので、充分注意すること。
- 7 ゴミ処理について
 ゴミは、各チームが責任をもって持ち帰ること。
- 8 更衣室について
 (1)ロッカーの使用は認める。但しカギを紛失した場合は、各校でプール事務局と対応する。館内は水着や裸足で歩かないこと。
 (2)一般の方も使用するため、場所を占領して使用しないこと。また、選手用に割り当てられたロッカーを使用すること。
 (3)セームは絶対に床で絞らないこと。
- 9 駐車場について
 県立総合プール駐車場を利用し、盗難、事故等には一切責任を負わないものとする。

III その他

- 1 開会式・閉会式について
- (1)開会式
 ①集合場所 プールサイドにプログラム学校順に整列すること。
 ②集合時間 9月2日(土) 9:15 整列
 ③服 装 学校指定のジャージ
- (2)閉会式
 ①集合場所 プールサイドにプログラム学校順に整列すること。
 ②集合時間 競技終了後、放送で知らせます。
 ③服 装 学校指定のジャージ
 ④団体表彰 学校対抗は男女別3位まで賞状を授与する。



- 2 緊急指定病院
 市立秋田総合病院 秋田市川元松丘町4-30 018-823-4171
- 3 受付では
 ①プログラム ②領収書 をまとめて配布する。
 ※リレーオーダー用紙、訂正・棄権用紙は、受付にあります。
- 4 会場図 別紙